

保護者様各位

荒川区立第五中学校長
校長 稲葉 裕之

子どもたちに忍び寄る

ネット・SNSの危険性について考えるシリーズ その2

勝手に出回る個人情報

みんな、何も考えずにUPしすぎ！！



LINE, Twitter, Facebook などに、意味のない日常や、顔の見える画像の公開をしてはいませんか？人には誰でも自分のことを知ってほしい、分かってほしい欲求があります。だからと言って、そのようなことを簡単にUPすることは、大変な危険を呼び込むことにもつながります。なぜなら、ネット世界には「理由なき悪意」(幸せそうな写真、幸せそうな日常を壊したくなる気持ち、何かを攻撃してスッキリしたいというゆがんだ気持ち)を持つ人がいるからです。もともと名前や顔を出さないコミュニティであるネットの世界には、そのような人が多く存在するのが事実です。SNSがらみのストーカや殺人事件も増加しています。自分には関係ないと思わないでください。

ネットにUPした写真は世界に公開されるという事実

「友達設定」だから「友達」しか見れないはず、「非公開」だから大丈夫などという思い込みは関係ありません。少数でも閲覧ができる状態の画像は、ダウンロード、キャプチャなど簡単に取得することが可能です。

ノリでUPした画像はずーっと、永久にネット世界に残ることを知ってください。

スマホのカメラにはGPS機能が付いています。しかも今どきのGPSは精度が高く、

画像から位置情報を詳しく割り出せるのです。(家で撮った画像なら、自宅の位置情報がばれてしまい、家の写真までインターネットで見られることも可能)

インターネットに公開されたことは、つぶやきでも画像でも、それは永遠に残るものだという事を忘れないでください。

今の使い方、個人情報垂れ流しになっていませんか？！

*ご家庭でも、これを話題としてお子様の話し合ってみてください。よろしく願いいたします。